

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第28号
平成26年7月

大雨や台風などの風水害は、気象情報などから事前にある程度の予測をすることができます。皆さんも、気象情報に注意して余裕を持って行動しましょう。

大雨により浸水が始まる前に避難

テレビやラジオなどで気象情報を常に確認し、「注意報」・「警報」が発表されるなどの災害の危険性が増したら、早めの避難を心がけましょう。しかし避難が遅れ、浸水が始まっていたり、夜間で見通しが悪い場合は、屋外に出るのをなるべく避けて、倒壊の危険がない建物（自宅・近隣建物）の2階以上へ一時避難し、救援を待ちましょう。

★ 避難準備情報（要援護者避難）

人的被害の発生する危険性が高まった状況

- ・避難するのに時間がかかる高齢者などの災害要援護者やその支援者は避難を始めます。
- ・通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めます。



★ 避難勧告

人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況

- ・すべての住民は指定された避難場所に避難を始めます。

★ 避難指示

人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況

- ・避難中の住民は直ちに避難を完了してください。
- ・まだ避難していない住民は直ちに避難する。万が一避難する余裕がない場合は、命を守る行動を取ってください。



風水害の避難の注意点

- ★ テレビやラジオで発表される気象情報や、注意報・警報などの情報に常に注意しておく。
- ★ 頭にはヘルメット、足元は紐で締められる運動靴をはき、動きやすく安全な服装で避難する。
(長靴は中に水が入ってきた時、足を取られるので危険です。)
- ★ となり近所で声をかけ合い避難する。
- ★ 徒歩で避難し、なるべく車は使わない。

大雨による土砂災害

土砂災害には、がけ崩れ、地すべり、土石流があります。大雨によって山やがけの地盤がやわらかくなったり、川の水が急に増水した時は危険です。

「山の斜面に家がある」「近くにがけがある」など、自分の家のまわりにはどんな危険があるのか、普段からよく観察しておくことも大切です。周防大島町の「ハザードマップ」を確認し、地域の危険な場所を示した刊行物なども、日頃から目のつく所に置いておきましょう。また、以前に土砂災害などがおきた場所や、古くからの言い伝えも知っておくことも良いことです。

もしもに備え地域との交流を大切にしてください

定期的に防災訓練に参加しましょう。今年は大島地区で9月14日（日曜日）に開催されます。

そして、地域のサークルやボランティア活動、祭り、運動会などにも積極的に参加し、地域の人達と顔見知りになっておきましょう。

日頃の交流がもしもの時に、命を助け・守ることにつながっていきます。

来館者紹介

5月、6月 見学団体

田布施町 河原田サロン
周防大島町身体障害者福祉協議会
周防大島町そよ風の会
宇部市恩田ボランティア会
山口市鴻南中PTA
宇部市鶉の島校区自主防災会
広島市佐伯区八幡東民生委員

出前講座

大島 日見区
大島 石小田自治会
久賀 丸山自治会

の方々が来館されました。

町内及び近隣住民の皆さん。近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。平常時(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

山口県大島防災センター Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。